



2011年3月23日15時
独立行政法人 放射線医学総合研究所

福島第1原子力発電所事故に対する放医研の対応について (第7回)

独立行政法人 放射線医学総合研究所(理事長：米倉 義晴)

放医研は、福島第1原子力発電所事故に対応し、防災業務従事者に対する汚染検査を行っています。22日に受け入れた人数は、防災業務従事者150名でした(3月15日からの総計は、防災業務従事者334名)。検査の結果、22日に受け入れた方の外部汚染の程度はいずれも軽微であり、治療等が必要な方はいませんでした。

また3月13日より放医研本所内(千葉市稲毛区)に電話相談窓口を開設し、放射線被ばく等について一般の方からの問い合わせに答えています。22日中に423件(うち文部科学省被ばく医療健康相談ホットラインとして344件)の問い合わせがありました。22日24時まで累計は2700件を超えました。